

ちょコツとマーケット

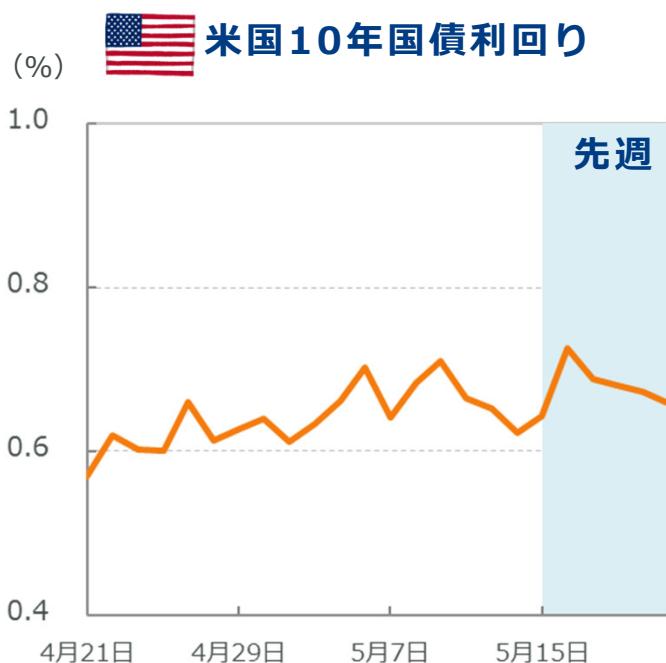
(先進国国債利回り・為替)

POINT 先進国国債利回り

【2020年5月18日～2020年5月22日】

米国債利回りは上昇後低下

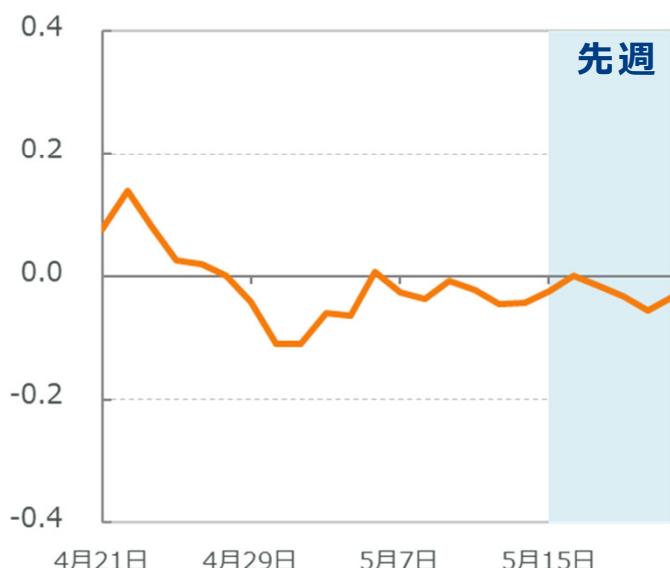
- ◆米国による新型コロナウイルスのワクチン開発への期待から米国債利回りは一時上昇しましたが、その後臨床データが不十分であると報じられたことなどから低下に転じました。
- ◆日本10年国債は米中対立への警戒感を背景に買いが入ったものの、経済活動の一部再開によって景気先行き懸念が和らいだことなどから、横ばいの推移となりました。



日本10年国債利回り



フランス10年国債利回り



(注) データは2020年4月21日から2020年5月22日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

1/2



ちょコツとマーケット

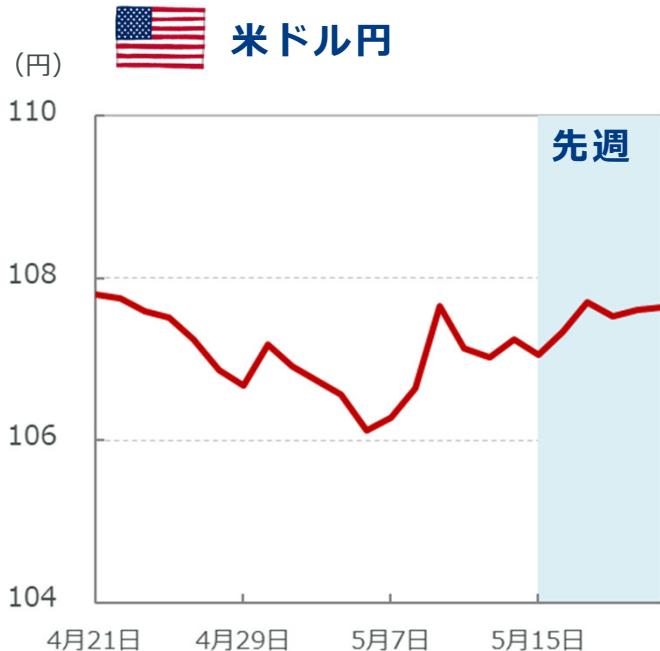
(先進国国債利回り・為替)

POINT 為替

【2020年5月18日～2020年5月22日】

EU復興基金案が好感されユーロ上昇

- ◆世界的な経済活動再開への期待や、日本株式の上昇などを受け、円は米ドルに対して売られました。
- ◆新型コロナウイルス感染拡大により被害を受けた欧州の地域や産業のため、欧州連合（EU）が復興基金を設立する案を発表し、欧州景気の下支えとなるとの期待が高まったことから、ユーロが買われました。



ユーロ円



豪ドル円



(注) データは2020年4月21日から2020年5月22日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

2/2

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。



三井住友DSアセットマネジメント